

■論文

#	年	出典	題名	著者	関連リンク
1-1	2018	情報管理	千年カルテプロジェクト 本格的日本版EHRと医療データの2次利用に向けて	吉原 博幸	URL
1-2	2018	Journal of Information Processing and Management	Millennial Medical Record Project Toward establishment of authentic Japanese version EHR and secondary use of medical data	Yoshihara Hiroyuki	URL
2	2022	ADVANCES IN THERAPY	Developing Artificial Intelligence Models for Extracting Oncologic Outcomes from Japanese Electronic Health Records	Kenji Araki, Nobuhiro Matsumoto, Kanae Togo, Naohiro Yonemoto, Emiko Ohki, Linghua Xu, Yoshiyuki Hasegawa, Daisuke Satoh, Ryota Takemoto, Taiga Miyazaki	URL
3	2022	薬剤疫学	千年カルテ：次世代医療基盤法に基づく診療データの研究開発への二次利用	吉原 博幸	URL
4	2023	Health and Technology	Real-world treatment response in Japanese patients with cancer using unstructured data from electronic health records	Kenji Araki, Nobuhiro Matsumoto, Kanae Togo, Naohiro Yonemoto, Emiko Ohki, Linghua Xu, Yoshiyuki Hasegawa, Hirofumi Inoue, Sakiko Yamashita, Taiga Miyazaki	URL
5	2023	医療情報学 43(4)	多施設電子カルテデータベースを用いた肺がん患者における薬物治療効果の評価：非構造化データの自然言語処理	荒木 賢二、松元 信弘、東郷 香苗、米本 直裕、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、竹本 涼太、宮崎 泰可	-
6	2025	医療情報学 44(6)	電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法および精度評価	山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信	-

■学会発表

#	年	学会名	題名	著者/演者	関連リンク
1	2021	第25回日本医療情報学会春季学術大会	Development and Accuracy Evaluation of Cancer Patient Information Extraction Method Using Clinical Real-World Data	串間 宗夫、長谷川 義行、野末 卓、岡崎 絵美、古賀 久芳、小川 泰右、荒木 賢二	URL
2	2022	第41回医療情報学連合大会	がん患者の臨床アウトカムにおける電子カルテデータベースを用いた評価方法の後ろ向き研究	荒木 賢二、米本 直裕、東郷 香苗、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、山下 咲子、松元 信弘	URL
3	2022	第62回日本呼吸器学会学術講演会	電子カルテデータベースを用いた肺がん患者における薬物治療および薬物治療効果の評価	松元 信弘、荒木 賢二、東郷 香苗、米本 直裕、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、山下 咲子、宮崎 泰可	URL
4	2022	第26回日本医療情報学会春季学術大会	医療情報利活用に向けたデータ抽出手法の検証	串間 宗夫、大野 朋哉、長谷川 義行、松浦 友哉、中島 ミホ、小川 泰右、鈴木 斎王、荒木 賢二	URL
5	2022	第26回日本薬剤疫学会学術総会	電子カルテ情報の臨床研究への活用検討ー千年カルテを用いた乳癌のサブタイプ特定と治療実態の把握ー	清水 央子、佐藤 恵子、加藤 絵津子、小林 巴奈、松浦 友哉、西田 陽介	URL

■学会発表

#	年	学会名	題名	著者/演者	関連リンク
6	2023	ISPOR 2023	Reproduction of the Control Group in REMDACTA Trial Using the Millennial Medical Record, an Electric Health Record Database, in Japan	Takeshima.T, Hasegawa.Y, Asami.K, Ha.C, Iwasaki.K	URL
7	2023	第28回日本薬剤疫学会学術総会	カルテへの記載行動から観察バイアスを推察する試み	青木 事成、西田 陽介、野末 卓	URL
8	2023	第43回医療情報学連合大会・第24回日本医療情報学会学術大会	電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法及び精度評価	山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信	-
9	2024	第28回日本医療情報学会春季学術大会	電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法及び精度評価	山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信	-

■その他関連情報

#	年	出典	題名	著者	関連リンク
1	-	-	世界と日本におけるEHRの現状と問題点	吉原 博幸	URL
2	-	-	千年カルテ2022 プロジェクトの概要とこれから	吉原 博幸	URL

■ 論文

- 1) 吉原 博幸: 千年カルテ：次世代医療基盤法に基づく診療データの研究開発への二次利用, 薬剤疫学 27(1) p3-10, 2022, [https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjpe/27/1/27_27.3/_article/-char/ja]
- 2) Kenji Araki, Nobuhiro Matsumoto, Kanae Togo, Naohiro Yonemoto, Emiko Ohki, Linghua Xu, Yoshiyuki Hasegawa, Daisuke Satoh, Ryota Takemoto, Taiga Miyazaki: Developing Artificial Intelligence Models for Extracting Oncologic Outcomes from Japanese Electronic Health Records, ADVANCES IN THERAPY 40(3): p934-950, 2023, [<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC9988800/>]
- 3) 吉原 博幸: 千年カルテプロジェクト 本格的日本版 EHR と医療データの 2 次利用に向けて, 情報管理 60(11) p767-778, 2018, [<https://www.ldi.or.jp/relatedinformation>]
Yoshihara Hiroyuki: Millennial Medical Record Project Toward establishment of authentic Japanese version EHR and secondary use of medical data, Journal of Information Processing and Management 60(11) p767-778, 2018, [<https://www.ldi.or.jp/relatedinformation>]
- 4) Kenji Araki, Nobuhiro Matsumoto, Kanae Togo, Naohiro Yonemoto, Emiko Ohki, Linghua Xu, Yoshiyuki Hasegawa, Hirofumi Inoue, Sakiko Yamashita, Taiga Miyazaki: Real-world treatment response in Japanese patients with cancer using unstructured data from electronic health records, Health and Technology (13): p253-262, 2022, [<https://link.springer.com/article/10.1007/s12553-023-00739-1>]
- 5) 荒木 賢二、松元 信弘、東郷 香苗、米本 直裕、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、竹本 涼太、宮崎 泰可: 多施設電子カルテデータベースを用いた肺がん患者における薬物治療効果の評価, 非構造化データの自然言語処理, 医療情報学 43(4): p137-147, 2023
- 6) 山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信: 電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法および精度評価, 医療情報学 44(6): p275-284, 2025

■ 学会発表

- 1) 串間 宗夫、長谷川 義行、野末 卓、岡崎 絵美、古賀 久芳、小川 泰右、荒木 賢二: Development and Accuracy Evaluation of Cancer Patient Information Extraction Method Using Clinical Real-World Data, 第 25 回日本医療情報学会春季学術大会, 2021, [<https://www.ldi.or.jp/relatedinformation>]
- 2) 荒木 賢二、米本 直裕、東郷 香苗、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、山下 咲子、松元 信弘: がん患者の臨床アウトカムにおける電子カルテデータベースを用いた評価方法の後ろ向き研究, 第 41 回医療情報学連合大会, 2022 [https://www.ldi.or.jp/post/usecase_41iryoy]

- 3) 松元 信弘、荒木 賢二、東郷 香苗、米本 直裕、大木 恵美子、徐 凌華、長谷川 義行、井上 裕文、山下 咲子、宮崎 泰可: 電子カルテデータベースを用いた肺がん患者における薬物治療および薬物治療効果の評価, 第 62 回日本呼吸器学会学術講演会, 2022, [https://www.ldi.or.jp/post/usecase_62kokyu]
- 4) 串間 宗夫、大野 朋哉、長谷川 義行、松浦 友哉、中島 ミホ、小川 泰右、鈴木 斎王、荒木 賢二: 医療情報利活用に向けたデータ抽出手法の検証, 第26回日本医療情報学連合大会春季学術大会, 2022, [https://www.ldi.or.jp/post/usecase_26iryo]
- 5) 清水 央子、佐藤 恵子、加藤 絵津子、小林 巴奈、松浦 友哉、西田 陽介: 電子カルテ情報の臨床研究への活用検討ー千年カルテを用いた乳癌のサブタイプ特定と治療実態の把握ー, 第 26 回日本薬剤疫学会学術総会 2022 [<https://www.ldi.or.jp/post/gakkai-ronbun>]
- 6) Takeshima.T, Hasegawa.Y, Asami.K, Ha.C, Iwasaki.K: Reproduction of the Control Group in REMDACTA Trial Using the Millennial Medical Record, an Electric Health Record Database, in Japan, ISPOR 2023 Value in Health, 26(6) S2, 2023, [https://www.ldi.or.jp/post/usecase_23ispor]
- 7) 青木 事成、西田 陽介、野末 卓: カルテへの記載行動から観察バイアスを推察する試み, 第 28 回日本薬剤疫学会学術総会, 2023, [https://www.ldi.or.jp/post/usecase_23ekigaku]
- 8) 山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信: 電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法及び精度評価, 第 43 回医療情報学連合大会・第 24 回日本医療情報学会学術大会, 2023
- 9) 山下 信哉、両角 歩、長谷川 義行、阿部 大介、井澤 慶信: 電子カルテデータベースを用いた炎症性腸疾患における薬物治療抵抗性に係る情報抽出手法及び精度評価, 第 28 回日本医療情報学会春季学術大会, 2024

■ その他関連情報

- 1) 吉原 博幸: 世界と日本における EHR の現状と問題点, [<https://www.ldi.or.jp/relatedinformation>]
- 2) 吉原 博幸: 千年カルテ 2022 プロジェクトの概要とこれから, [<https://www.ldi.or.jp/relatedinformation>]